

平成30年度
事務事業評価報告書

川西市教育委員

目次

1	事務事業評価について	1
(1)	事務事業評価の概要について	
(2)	事務事業評価の方法について	
2	教育委員会の活動状況	2
(1)	教育委員会教育長・委員	
(2)	教育委員会委員の主な活動状況	
3	川西の教育 推進の方向	2
4	事務事業評価の結果	4
(1)	総括意見	
(2)	事業別意見	
	子どもの健やかな育ちを実現します	4
	子ども・子育て計画策定・管理事業/留守家庭児童育成クラブ事業/保育所運営事業/保育所維持管理事業/地域保育園支援事業/保育所整備事業/認定こども園運営事業/認定こども園整備事業/幼稚園運営事業/幼稚園備品整備事業/私立幼稚園就園奨励費補助事業/幼児健康管理事業/幼稚園施設維持管理事業	
	すべての子ども・若者の逞(たくま)しい成長を社会全体で支援します	6
	青少年支援事業/成人式典実施事業	
	児童・生徒の学力を向上させます	6
	教育情報推進事業/外国語教育推進事業/学校教育支援事業/教育研究事業/小学校教科書・副読本整備事業/小学校教育情報推進事業/中学校教科書・副読本整備事業/中学校教育情報推進事業/特別支援学校教育情報推進事業	
	こころ豊かな児童・生徒を育みます	7
	青少年育成事業/学校人権教育推進事業/生徒指導支援事業/青少年センター運営事業/適応教室運営事業/小学校体験活動事業/中学校教育支援事業/丹波少年自然の家運営事業/子ども議会実施事業	
	誰もが等しく学べるよう支援します	8
	就学支援事業/学校教育管理事業/相談事業/特別支援学校教育支援事業	
	児童・生徒の健康を守ります	9
	小学校給食運営事業/児童健康管理事業/中学校給食運営事業/生徒健康管理事業/特別支援学校給食運営事業/児童・生徒健康管理事業	
	計画的・効果的に教育環境を整備します	9
	小学校運営事業/小学校備品整備事業/小学校図書整備事業/中学校運営事業/中学校備品整備事業/中学校図書整備事業/特別支援学校運営事業/特別支援学校備品整備事業/小学校施設維持管理事業/中学校施設維持管理事業/中学校エレベータ整備事業/特別支援学校施設維持管理事業/	
	市民の学びを通して地域社会を支えます	11
	生涯学習推進事業/生涯学習短期大学運営事業/高齢者大学開設事業/公民館運営事業/公民館維持管理事業/図書館運営事業/図書館施設維持管理事業/中央図書館災害復旧事業	
	ふるさと川西の文化遺産を保存・継承・活用します	12
	文化財事業	

1 事務事業評価について

(1) 事務事業評価の概要について

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)」第26条の規定により、平成20年度より、各教育委員会は毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに公表することとされています。また、この点検評価にあたっては、学識経験者の知見を活用することとされています。

本規定の趣旨は、教育委員会の責任の明確化の一つとして、その権限に属する事務の点検・評価を行い、議会に提出し、公表することで効果的な教育行政の推進に資するとともに、住民への説明責任を果たしていこうとするものです。

(2) 事務事業評価の方法について

平成30年度決算成果報告書(事業別行政サービス成果表)をもとにヒアリングを行い、教育委員会が所管する64事業について外部評価委員による評価・意見をいただいています。

なお、対象事業には、川西市教育委員会に対する事務委任に関する規則(平成27年川西市規則第8号)により教育委員会に委任された「保育の実施に関すること」などの事業、教育委員会権限事務の補助執行に関する規程(平成28年川西市教育委員会訓令第1号)により市長の補助職員に補助執行させている「学校施設の営繕計画及びその実施に関すること」などの事業を含んでいます。

また、文化・スポーツに関することについては、川西市教育に関する事務の職務権限の特例を定める条例(平成20年川西市条例第1号)により、「市長が管理し、及び執行するものとする」とされているため、対象外としています。

評価委員

野原 孝(元郷土館長、元市立学校長)

和田 和代(市立川西病院内保育指導・職員研修担当、元市立保育所長)

仲 義弘(元公民館長、元川西市立学校長、元市教育委員会室長)

2 教育委員会の活動状況

(1) 教育委員会教育長・委員

職名	氏名	備考
教育長	石田 剛	
委員 (教育長職務代理者)	加藤 隆一郎	
委員	服部 保	
委員	坂本 かおり	
委員	治部 陽介	

(2) 教育委員会委員の主な活動状況

- ・ 定例教育委員会 12 回、臨時教育委員会 5 回開催
- ・ 教育委員協議会・懇談会 20 回
- ・ 総合教育会議出席
- ・ 市長、社会教育委員等との懇談会開催
- ・ 市広報誌へのコラム掲載
- ・ 教育委員会連合会総会・理事会等出席
- ・ 教育委員対象研修会（兵庫県市町村教育委員会連合会等主催）出席
- ・ 教育研究発表会（学校園で開催）教職員研修会等出席
- ・ 入学式、卒業式、運動会等学校園・保育所行事出席
- ・ 学校園・保育所訪問
- ・ 成人式、公民館行事等出席

3 川西の教育 推進の方向

教育には、人や自然、歴史・文化・社会とのふれあいの中で、自分らしい生き方を見つけ、実践していく力を養うという役割が託されています。

学校教育では、子どもたちが確かな学力を身につけ、豊かな心と健やかな体を育み、社会性を磨く中で、自立した社会人として、夢に向かって強く生き抜く力を育てることが重要です。また、社会教育には、市民一人ひとりが、生涯を通じて主体的に学び、その成果を地域づくりや子どもを育む活動に生かすことができる環境づくりが求められています。

教育に託された役割を実現するために、本市の総合的なまちづくり計画である『第5次川西市総合計画』の基本構想及び前期基本計画の教育分野を教育振興基本計画に位置付け、本市教育の基本理念を『地域と人の輪でつくる 育ち学び合う教育の推進』とし、本市教育の「めざす人間像」、「5つの基本方針」を定めました。

○ 基本理念

地域と人の輪でつくる 育ち学び合う教育の推進

○ めざす人間像

- ・ふるさと川西に誇りをもち 地域や文化、自然とともに生きる人
- ・夢に向かい 志をもって 未来を切り拓く人
- ・生命と人権を尊重し 思いやりと規範意識をもった人
- ・自ら学び 考え 社会の発展に貢献する人

○ 5つの基本方針

地域に根ざした子育て・教育を推進します

【すべての子ども・若者の逞(たくま)しい成長を社会全体で支援します】

未来を切り拓き、たくましく生き抜く力を育みます

【子どもの健やかな育ちを実現します】

【児童・生徒の学力を向上させます】

互いを認め合い、共に生きる態度を育みます

【こころ豊かな児童・生徒を育みます】

【誰もが等しく学べるよう支援します】

参画と協働を支える生涯学習を推進します

【市民の学びを通して地域社会を支えます】

【ふるさと川西の文化遺産を保存・継承・活用します】

安全で安心できる快適な教育環境を整備します

【児童・生徒の健康を守ります】

【計画的・効果的に教育環境を整備します】

【 】は第5次総合計画に掲げる施策
川西の教育 推進の方向より

4 事務事業評価の結果

(1) 総括意見

平成30度においては、市内初の市立認定こども園「牧の台みどりこども園」の開園、中学校7校の完全給食実施に向けたPFI導入可能性調査の実施、川西市における部活動の在り方に関する方針の策定、JETプログラムを活用した外国語指導助手(ALT)活用時数の拡充、60歳以上の市民を対象とした高齢者大学開設事業の実施、川西市登録文化遺産の第1号として平野鉦泉工場跡旧御料品製造所及び旧源泉地施設の登録など、教育委員会が所管する各分野の目標達成、課題解決に向け、着実に取り組まれていた。

「地域と人の輪でつくる 育ち学び合う教育の推進」という基本理念を念頭に、今後も教育委員会が一丸となって各事業に取り組み、家庭や地域と連携しながら川西の教育・保育の推進に当たられることを望みたい。

(2) 事業別意見

視点・政策	生きがい・育つ	施策	子どもの健やかな育ちを実現します	
事業名		成果報告書頁	事業の目的	評価委員評価
	子ども・子育て計画策定・管理事業	362	子ども・子育てに関する計画を総合的に推進する	子育てをめぐる環境が大きく変化し多様な保育ニーズが求められる中、事業計画に沿った施策が計画的に推進されている。今後「次期計画の策定に関するニーズ調査」の結果を踏まえ、より効果的な施策の構築を期待する。
	留守家庭児童育成クラブ事業	364	昼間、家庭において適切な保育を受けられない児童に対して、健全育成を図る	育成クラブの増設、上限を増やすなどの取り組みで待機児童解消に取り組めたことは評価できる。運営のための支援者の確保に更なる努力をお願いしたい。
	保育所運営事業	366	保育需要の増加や多様化するニーズ等に対応し、保育所の適正な運営を図る	小規模園開設による0～2歳児の受け入れ枠増、病児・病後児保育実施など保育サービスの拡大が行われたことは大いに評価できる。今後も公民それぞれの特性を活かした保育の展開ができるような環境整備や保育の質向上を図るための研修・指導を期待する。
	保育所維持管理事業	368	安全・安心な保育環境の確保や多様な保育ニーズの対応へ、適正な施設整備に努める	緊急的な危険箇所への対応と共に計画的・効果的に安全・安心な保育環境の維持管理に努められている。施設の老朽化が進む中、より計画的な維持管理に努められたい。

地域保育園支援事業	370	地域保育園の運営を支援し、保育サービスの質的向上に努める	待機児童対策としての役割も大きく市の支援事業は重要である。今後制度が変わっていく中、保育の質の向上に向け継続的な支援・指導を期待する。
保育所整備事業	372	保育所を整備し、入所待機児童の解消を図るとともに、多様化するニーズに対応する	民間小規模園施設整備への支援を行い保育定員数増になったことは待機児童対策として評価できる。今後も待機児童解消や多様な保育ニーズに対応出来る計画的な保育所整備に期待する。
認定こども園運営事業	374	保育需要の増加や多様化するニーズ等に対応し、認定こども園の適正な運営を図る	初の市立認定こども園が開園し、新たな保育ニーズへの対応や子育て支援の拠点として役割を果たしている点は大いには評価できる。今後開園される施設でもより円滑な運営が行われるよう幼・保の交流を深めると共に、民間園との連携も図り共により質の高い教育・保育が提供できるよう支援を期待する。
認定こども園整備事業	376	認定こども園を整備し、入所待機児童の解消を図るとともに、より質の高い教育・保育を提供する。	民間園施設整備への支援をおこない保育定員数増になった。また市認定こども園の整備が計画的に実施されており多様な保育ニーズへの対応が推進されている。今後も市民の理解を得ながら施設整備が進められることを期待する。
幼稚園運営事業	378	幼稚園の園児に良好で適切な教育環境を提供する	全園での一時預かり保育では多くの利用実績があり保護者のニーズに応えてきている。入園児数は減少傾向ではあるが、今後も良好で適切な教育環境の提供に努められたい。
幼稚園備品整備事業	380	幼稚園における教材備品・管理備品の適正な整備を行う	教育環境を整えるための備品整備は重要である。今後も現状に合わせた計画的な備品整備を期待する。
私立幼稚園就園奨励費補助事業	382	私立幼稚園に通園する児童の保護者負担の軽減を図る	事業目的は達成されている。今後制度が変わっていく中、各園との十分な連携を図り円滑な実施に努められたい。
幼児健康管理事業	384	市立幼稚園児の健康及び安全管理に関し、必要な事項を定め、健康の保持増進に努める	学校保健安全法に基づいた健康管理が適正に実施されていると考える。
幼稚園施設維持管理事業	386	園児の安全を確保し、良好な教育環境を維持する	緊急的な危険箇所への対応と共に計画的・効果的に教育環境が整備され園児の安全確保、良好な教育環境の維持が達成されている。

視点・政策	生きがい・育つ	施策	すべての子ども・若者の逞(たくま)しい成長を社会全体で支援します	
事業名		成果報告書頁	事業の目的	評価委員評価
青少年支援事業		404	青少年団体や地域の諸団体と連携し、青少年の健全育成を推進する	ニート・ひきこもり等若者の抱える問題は社会的にも大きな問題となっており「子ども若者総合相談窓口」に寄せる期待も大きい。さらに利用しやすい体制を整えたり、関係機関との連携で相談に至らないケース把握などにも期待する。
成人式典実施事業		406	成人式典を実施することで、新成人を激励し、社会人としての社会参加を促す機会とする	キセラでの初めての開催に当たり、式典の内容や進行を見直したことで、参加率・参加者評価が上がったことは大いに評価できる。今後さらに新成人が主体となるような式典の検討を期待する。
視点・政策	生きがい・学ぶ	施策	児童・生徒の学力を向上させます	
事業名		成果報告書頁	事業の目的	評価委員評価
教育情報推進事業		410	分かりやすい授業、校務の効率化のために教育情報ネットワーク及びICT機器等の整備と、活用の推進を図る	教員のICT機器活用頻度が増し、授業において子どもたちへのよりきめ細かな対応が進んでいる。PCによる会議のペーパーレス化も進みつつある。より多くの教員の活用能力向上へ研修を進めたい。
外国語教育推進事業		412	外国語活動・外国語科の授業に外国語指導助手(ALT)等を配置し、児童・生徒の英語力の向上を図る	新学習指導要領実施に向け、ALTや指導支援員を配置し、児童・生徒の英語力向上に努めている。新たにJETプログラムを活用し、さらに拡充されている。その確かな検証をもとにさらなる児童・生徒の英語力向上と教員の指導力向上に期待する。
学校教育支援事業		414	児童生徒の「生きる力」を育むことをめざし、学校に対し支援を行う	「生きる力」育成に向け、きんたくん学びの道場(全小)赤ちゃん先生プロジェクト(全小中)等の実施、「日本語支援」「部活動指導」等外部人材の活用など、幼保小中連携し学力向上やキャリア教育の充実に努めている。大いに評価できる。
教育研究事業		416	教職員の資質と実践的指導力の向上を図る	「キャリアステージに応じた研修」若手教員、ミドルリーダーの人材育成、管理職のマネジメント力向上などの取り組みは十分評価できる。各学校内での内発的研修意欲がより育つことを期待する。
小学校教科書・副読本整備事業		418	小学校教科書並びに地域社会への理解を深めることをねらいとした社会科副読本等の整備を図る	副読本「わたしたちの川西」は他の市町に類を見ない川西市のガイドブックともなりうる誇れる冊子である。

小学校教育情報推進事業	420	児童の情報活用能力を育成するとともに、学校ホームページによる「開かれた学校」づくりを推進する	令和元年度よりタブレット型 PC の効果的な活用に向けて推進モデル校を 1 校指定し、タブレット型 PC を 40 台整備すること。子どもたちの成長に繋がるよう大いに研修を進めていただきたい。
中学校教科書・副読本整備事業	422	中学校教科書並びに地域社会への理解を深めることをねらいとした社会科副読本等の整備を図る	主体的な調べ学習ができる社会科副読本「わがまち川西」が作成されていることは高く評価できる。
中学校教育情報推進事業	424	生徒の情報活用能力を育成するとともに、学校ホームページによる「開かれた学校」づくりを推進する	小学校と同様、タブレット型 PC の導入が予定されている。大いに研修を進めていただきたい。また情報モラルや個人情報等のセキュリティにも心を向けていただきたい。
特別支援学校教育情報推進事業	426	児童・生徒の情報活用能力を育成するとともに、学校ホームページによる「開かれた学校」づくりを推進する	小学校と同様、タブレット型 PC の導入が予定されている。大いに研修を進めていただきたい。また情報モラルや個人情報のセキュリティにも心を向けていただきたい。
視点・政策	生きがい・学ぶ	施策	こころ豊かな児童・生徒を育みます
事業名	成果報告書頁	事業の目的	評価委員評価
青少年育成事業	428	地域と学校が連携・協働して児童生徒の成長を支える活動の推進を図る	「放課後子ども教室」による子どもたちの安心安全な居場所づくりに貢献、地域と学校との連携による子どもの成長を支える活動が行えている。今後の継続発展に向けて地域の人材発掘が急務である。
学校人権教育推進事業	430	学校人権教育の充実を図ることで、児童・生徒・保護者・教職員の人権意識を向上させる	人権 3 法や川西市人権行政推進プラン及び市の人権教育基本方針に基づき人権尊重の理念に対する理解を深め、あらゆる人権問題解決に向けて取り組みを推進している。今日的な人権課題への対応も進めている。
生徒指導支援事業	432	市内学校における生徒指導を支援する	校外生徒指導活動、いじめ問題への対応、S S W の配置等関係機関との連携や保幼小中が交流連携し、問題の未然防止・健全育成が図られている。
青少年センター運営事業	434	青少年非行防止のための補導活動並びに児童生徒の安全確保を推進する	目的達成のため、関係機関との連携をはかりながらきめ細かい活動が展開されている。継続的課題である補導員・安全協力員の高齢化や S N S 普及による新たな課題などへの具体的な対応策の構築を期待する。

適応教室運営事業	436	不登校児童生徒の社会的自立や学校復帰を支援する適応教室の円滑な運営を図る	人間関係や学習に不安を持ち、学校に行けなくなる子どもたちが増加している。個に応じた対応が必要であり相談員、調査員、協力者等多くの人の関わりによって子どもたちの自立や学校復帰へと努力されていることは大いに評価できる。学業年齢では解決に至らないことも多いため、福祉機関、その他との継続的連携も重要である。
小学校体験活動事業	438	児童・生徒の「生きる力」を育成する	兵庫型「体験活動」と市独自の「自然環境」を生かし、系統立てた活動が成果をあげ大いに評価できる。今後活動ボランティアの確保等に一考が必要である。
中学校教育支援事業	440	トライやる・ウィークや部活動が豊かな活動になるよう支援していく	トライやる・ウィークはキャリア教育の観点からも効果的であり、中学生にとって意義ある活動である。新たな課題解決も期待しつつ、地域や事業所等の理解と協力を得て継続して欲しい。
丹波少年自然の家運営事業	442	子どもたちの体験活動を支援し、豊かな心を育む	自然学校での利用が増加しているが、さらに広く市民や各種団体等に情報提供し、利用者の拡大に努めてもらいたい。
子ども議会実施事業	444	子どもたちが行政や市議会の仕組みを学ぶとともに、まちづくりに参画する場を提供する	一定の役割を果たし「子ども議会」も終了することとなった。新事業「子ども自主活動支援事業」を創設し、子どもたちの意見、思いを子どもたちの手で実現するシステム作りを進めるとのこと。大いに期待したい。
視点・政策	生きがい・学ぶ	施策	誰もが等しく学べるよう支援します
事業名	成果報告書頁	事業の目的	評価委員評価
就学支援事業	446	小学校・中学校・高校・大学等の学生に対する就学支援を行う	事業の目的達成に向け、常に制度の必要性と方向性を見直しを図りながら推進している点は大いに評価できる。今後も必要とする学生に適切な支援の継続を期待する。
学校教育管理事業	448	学校教育にかかる内部管理事務及び保健活動、衛生環境の充実に努める	保健活動、衛生環境の充実に医師会等の各関係機関と連携を図り、円滑に事業が推進されている。
相談事業	450	子どもたちの行動・心身の健康・ことば・不登校等に関する教育相談を実施する	来所相談、電話相談などで多くのニーズに対応すべく相談を受けている。また、子ども達の発達に関わる問題に直面している教職員に対しては学校訪問などで対応するなど、精一杯の努力が見て取れる。 人員を増やすなどし、相談者を待たせない迅速な対応に努める必要がある。

特別支援学校教育支援事業		452	特別支援学校児童生徒に豊かな体験や自立のための支援を行う	医療福祉機関との連携により教職員の専門的継続的指導の研修が行われている。また郊外での自然体験活動を通して豊かな心情、自立心の育成が図られていることは十分評価できる。
視点・政策	生きがい・学ぶ	施策	児童・生徒の健康を守ります	
事業名		成果報告書頁	事業の目的	評価委員評価
小学校給食運営事業		454	栄養バランスのとれた豊かな食事を提供し、身体的健康の増進、正しい食習慣の形成を図る	事業の目的達成に向け、手作りで栄養バランスのとれた和食中心の献立が提供されている。またアレルギー対応、食育や地産地消の取り組みについて各関係機関や各団体と連携し推進している。今後も安全安心でおいしい給食の提供に期待する。
児童健康管理事業		456	市立小学校の児童の健康及び安全管理に関し、健康の保持増進に努める	事業の目的達成に向け、学校保健安全法及び同法施行規則に基づき適切に実施されている。診断結果を児童・保護者に速やかに伝えられ活用されている。
中学校給食運営事業		458	ミルク給食によりカルシウムを補給するとともに、完全給食の実施に向けた検討を進める	目標達成に向け、着実に取り組まれている。完全給食の実施について基本方針に基づき各調査・検討がなされ、準備が進められている。実施に向けさらなる検討を重ねられたい。
生徒健康管理事業		460	市立中学校の生徒の健康及び安全管理に関し、健康の保持増進に努める	事業の目的達成に向け、学校保健安全法及び同法施行規則に基づき適切に実施されている。診断結果を生徒・保護者に速やかに伝えられ活用されている。
特別支援学校給食運営事業		462	栄養バランスのとれた豊かな食事を提供し、身体的健康の増進、正しい食習慣の形成を図る	事業の目的達成に向け、手作りで栄養バランスのとれた和食中心の献立が提供されている。またアレルギー対応・個に応じた調理、食育や地産地消の取り組みについて各関係機関や各団体と連携し推進している。今後も安全安心でおいしい給食の提供に期待する。
児童・生徒健康管理事業		464	特別支援学校児童生徒の健康及び安全管理に関し、健康の保持増進に努める	事業の目的達成に向け、学校保健安全法及び同法施行規則に基づき適切に実施されている。診断結果を児童・生徒・保護者に速やかに伝えられ活用されている。
視点・政策	生きがい・学ぶ	施策	計画的・効果的に教育環境を整備します	
事業名		成果報告書頁	事業の目的	評価委員評価

小学校運営事業	466	小学校の児童に良好で適切な教育環境を提供する	事業の目的達成に向け、計画的・継続的に整備がなされている。また効果的効率的な運用ができるよう空調設備をはじめ施設設備の維持管理を行い、より適切で快適な教育環境が提供されている。大いに評価できる。
小学校備品整備事業	468	小学校における教材備品・管理備品の適正な整備を行う	厳しい財政状況の中、新学習指導要領実施に向けた教材備品、老朽化した学校備品が適正で計画的に整備されている。
小学校図書整備事業	470	児童の健全な教養を育成するとともに学校の教育課程の展開に寄与する	読書活動の推進や言語活動育成のため、新5カ年計画に基づき、図書の充実・書架の整備が推進されている。今後も図書館の環境整備に期待する。
中学校運営事業	472	中学校の生徒に良好で適切な教育環境を提供する	事業の目的達成に向け、計画的・継続的に整備がなされている。また効果的効率的な運用ができるよう空調設備をはじめ施設設備の維持管理を行い、より適切で快適な教育環境が提供されている。大いに評価できる。
中学校備品整備事業	474	中学校における教材備品・管理備品の適正な整備を行う	厳しい財政状況の中、新学習指導要領実施に向けた教材備品、老朽化した学校備品が適正で計画的に整備されている。
中学校図書整備事業	476	生徒の健全な教養を育成するとともに学校の教育課程の展開に寄与する	読書活動の推進や言語活動育成のため、新5カ年計画に基づき、図書の充実・書架の整備が推進されている。今後も図書館の環境整備に期待する。
特別支援学校運営事業	478	特別支援学校の児童・生徒に良好で適切な教育環境を提供する	目的達成に向け、計画的・継続的に整備がなされている。また効果的効率的な運用ができるよう施設設備の維持管理を行い、より適切で快適な教育環境が提供されていることは大いに評価できる。
特別支援学校備品整備事業	480	特別支援学校における教材備品・管理備品の適正な整備を行う	新学習指導要領実施に向けた教育設備・備品や児童・生徒の特性に応じた備品の購入など教育環境の整備に努めている。
小学校施設維持管理事業	482	児童の安全を確保し、良好な教育環境を維持する	緊急的な危険個所への対応と共に計画的・効果的に教育環境が整備され児童の安全確保、良好な教育環境の維持が達成されている。
中学校施設維持管理事業	484	生徒の安全を確保し、良好な教育環境を維持する	緊急的な危険個所への対応と共に計画的・効果的に教育環境が整備され生徒の安全確保、良好な教育環境の維持が達成されている。

特別支援学校施設維持管理事業	486	子どもたちの安全を確保し、良好な教育環境を維持する	緊急的な修繕対応と共に計画的・効果的に教育環境が整備され子どもたちの安全確保、良好な教育環境の維持が達成されている。
中学校エレベータ整備事業	488	安全で快適な教育環境の充実を図る	学校施設のバリアフリー化のため効果的・計画的な工事を実施し、安全で快適な教育環境の充実が図られたことは大いに評価できる。
視点・政策	生きがい・学ぶ	市民の学びを通して地域社会を支えます	
事業名	成果報告書頁	事業の目的	評価委員評価
生涯学習推進事業	490	学習ニーズに応じた学習情報提供システムを構築する	社会教育委員の会における公民館長との意見交換、公民館の役割に関する審議、中間提言をふまえ、子どもの居場所づくり、高齢者の生きがいづくりについて更なる検討をしていただきたい。
生涯学習短期大学運営事業	492	生涯学習推進の核として生涯学習短期大学の学習環境を整備し生涯学習の定着・進展を図る	他市に類を見ない年齢制限のない大学として運営され、専門的で高度な学習内容が系統的に進められている。オープン講座を含め多くの市民に学習の機会を提供できていることは高く評価できる。
高齢者大学開設事業	494	高齢者に生涯学習の機会を提供し、自己研鑽や仲間づくり、社会参加を促進する	この事業の目的達成のため、参加者代表を含めた運営委員会を開催し、企画実施方法等を決定の上、進められていることは大変有意義で評価できる。
公民館運営事業	496	生涯学習の拠点としての学習機会の充実を図り、学習成果を生かせる仕組みづくりに努める	幅広い世代の市民に対し、学習機会の提供が行われ、講座受講生の満足度も非常に高い。子どもの居場所としての役割をどのように担っていくか、その活用方法も十分検討していただきたい。
公民館維持管理事業	498	公民館利用の促進を図るため、必要な施設及び設備を備えるように努める	事業目的達成のため、計画的に努力されている。
図書館運営事業	500	図書館資料の収集・整理・保存をおこない、市民等の利用者へ供し、生涯学習を支援する	社会的には本離れの傾向がある中、他市や企業と合同イベントを組み利用率向上に努められている。また子どもの読書活動推進事業で学校との連携を進められていることも評価できる。
図書館施設維持管理事業	502	利用者が良好な状態で図書館を利用できるよう維持管理を行う	施設設備の経年劣化が進んでいる。高齢者、障害者も利用しやすい施設を目指し、計画的な対応を期待したい。
中央図書館災害復旧事業	504	自然災害により被災した施設を迅速・確実に復旧する	迅速に対応され、利用者の不便さを最小限にとどめられたことを高く評価したい。

視点・政策	生きがい・学ぶ	施策	ふるさと川西の文化遺産を保存・継承・活用します	
事業名		成果報告書頁	事業の目的	評価委員評価
文化財事業		506	市内の文化財を貴重な歴史文化遺産として保護、顕彰、活用する	近年、市の文化財、文化遺産がよりよく保護・管理され、顕彰・活用されている。今後もあらゆる機会をとらえた情報発信、活用を期待したい。